

## 珊瑚樹記念堂(本校の周辺史跡紹介)2

# 大久保利通誕生地



本校に掲示されている写真

大久保利通ゆかりの場所は本校周辺に3カ所あります。最初に誕生地を取り上げます。

実は「生い立ちの地」とされたところに「大久保利通君誕生之地」と書かれた西郷隆盛誕生地とほぼ同様の石碑が建てられています(これについては次回取り上げます。) 実際の大久保の誕生地は、加治屋町ではなく甲突川の対岸の高麗町にあります。すぐ近くには井上良馨の誕生地があります。

駐車場の一角に小さな碑が建てられており、最近鹿児島市により案内板も建てられたようです。



写真右は全景

写真下左は案内板(鹿児島市設置)

本文を拡大したものは次ページを参照

写真下右は石碑正面

「大久保利通誕生之地」とあります。

(正面右) 昭和六十三年十月建

鹿児島市高麗町町内会

(正面左) 贈 南日本放送 1988



### 大久保利通 (1830~1878)

西郷隆盛や木戸孝允とともに明治維新の三傑といわれる大久保利通は、明治政府になってからは参議、大藏卿、内務卿などの要職に就き、事実上の日本の首相として、次々と新しい政策にとり組み、日本の近代化に大きな業績を残しました。

西南戦争以後は、駒場農学校を開設して、事業にのりだしましたが、明治11(1878)年5月に紀尾井坂で刺客に襲われ、47歳で生涯を閉じました。

### OKUBO TOSHIMICHI (1830-1878)

Okubo Toshimichi is considered to be one of the three most influential statesmen during the Meiji Restoration. Together with Saigo Takamori and Kido Takayoshi, Okubo held an important position in the new Meiji Government. As the de facto Home Minister, Okubo was dedicated to developing the new policies that contributed immensely to the Japan's modernization.

After the Saimon Civil War, Okubo established the Komaba Agricultural School and began his business career. In 1878, however, he was assassinated at Kioizaka, Tokyo at the age of 47.



## 大久保利通（1830～1878）

---

西郷隆盛や木戸孝允とともに明治維新の三傑といわれる大久保利通は、明治政府になってからは参議、大蔵卿、内務卿などの要職に就き、事実上の日本の首相として、次々と新しい政策にとりくみ、日本の近代化に大きな業績を残しました。

西南戦争以後は、駒場農学校を開設して、事業にものりだしましたが、明治11(1878)年5月に紀尾井坂で刺客に襲われ、47歳で生涯を閉じました。

## OKUBO TOSHIMICHI (1830-1878)

---

Okubo Toshimichi is considered to be one of the three most influential statesmen during the Meiji Restoration. Together with Saigo Takamori and Kido Takayoshi, Okubo held an important position in the new Meiji Government. As the de facto Home Minister, Okubo was dedicated to developing the new policies that contributed immensely to the Japan's modernization.

After the Seinan Civil War, Okubo established the Komaba Agricultural School and began his business career. In 1878, however, he was assassinated at Kioizaka, Tokyo at the age of 47.